介護保険 主治医意見書作成料請求書

																			_				11		1111	11/1	_
				_	_														4	介和		年		J	₹		日
JI		南	町	長	ļ	投							語、														
													рн <	N D		=r +	- 11h										
																所在	±地										
																医疗	寮機 阝	[名									
																		• -									
																代表	長者名	5									FD
	Ŧ	記(のと	おり	ノ請:	求い	たし	ょ	す。																		
被			者番																								
仅		(フリ:	<u>カ</u> ・ナ)	,																							
保																1											
険		氏	名																								
	<u> </u>				1.	大正		2.	昭	和	性	:別				1											
者	_	E年	月E	╛┟			年				月			日		意見	書作	成日	令和			年			月		
																						<u> </u>					
1				見					<u> </u>	施			<u> </u>	• 継	続別][こ	下記(の金	額とす	る。							
화	申託		請 清者		-	<u>在</u> 5, 00					<u></u>	設 OOF		_													
			清者			l, 00					1, O 3, O			-													
	立 E	三	作月	じ 业:	ı	種	멘			7 1	· 🕁		+/-	- =几				_	少小女士		A 4T					円	1
구		r. =														1 Y I	F#8		一 一 一 一		全妇						
											宅						規				金額						
2	主	治图	≣が:	なく	注記	斥もな	いぶ	者:	が が	更介	護	忍定	<u>を行</u>	った	L 場合	、意	見書	を記	記載する	 5の	に必要					こしいて	
② 初	主	治图料及	医が 及び	なく 医自	主記	斥もな 判断	よい flこ/	オル	が が	更介	護	忍定	<u>を行</u>	った	L 場合	、意	見書	を記		 5の	に必要					こしいて	
2 初 額	主	治图料及	医が 及び	なく 医自	主記	斥もな	よい flこ/	オル	が多	更介	護	忍定	を行 査等	った	場合 下の	·、意 もの	見書	を記	記載する	 5の	に必要			ゔ		こしいて	
② 初	主診を	治图 料及 請求	医が 及び さする	なく 医 るこ	注詞 師の とか 内 (診	斥もな 判断 でき	い に る。	上 者 応じ	が多	更介	護	忍定	を行査等	った: (以 報酬	場合 下の	·、意 もの	見書	を記	記載する	 5の	に必要 療報暦		断に基	ゔ		こしいて	
2 初 額	主診を	治科斯斯	Eが をひ さする	なく医師るこ	主師のとか内診病	斥もだ 判でさ <u>療所</u> 院)	ない ficが る。	上 者 応じ	が多	更介	護	忍定	を行査等	った: (以 報酬]	場合 下の	·、意 もの	見書	を記	記載する	 5の	に必要 療報暦		断に基	ゔ		こしいて	
② 初 額 診	主診を	治料請求	医が 及び さする 多 料 1液	な医るこれ	主記の 内 () () 病 又 () する	斥もな 判ができ 療所 院) 静脈)	ない ficが る。	上 者 応じ	が多	更介	護	忍定	を行査等	った: (以 報酬]]	場合 下の	·、意 もの	見書	を記	記載する	 5の	に必要 療報暦		断に基	ゔ		こしいて	
② 初 額 診	主診を	治料請 初 直抹血	を が が が が が が が が が が が が が	ないのでは、大きなのでは、ためのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、ためでは、ためでは、ためでは、ためでは、ためでは、ためでは、ためでは、ため	主のか内診病情	「手もなりできた。 「特別できた。」 「「別のできた。」 「別のできた。 「のできた。 「のできたた。 「のできたた。	いに る。) <u>査</u> 断	者に 下	が多 こて・ 	要介 行 ⁷	でである。	忍定	を行査等	った: (以 報酬]]]]	場合 下の	·、意 もの	見書	を記	記載する	 5の	に必要 療報暦		断に基	ゔ		こしいて	
② 初 額 診 断	主診を	治料請 初 直抹血血	Eがる をする 多する 1液 1液 1液	な医る 4 渓血学化	主のか内診病情一検検	斥判で 療院) 静般査(1	いに () () () () ()	者に 料]	が要 ごて: 	要介 行 ⁷	でである。	忍定	を行	った: (以 報酬]]]]]	場合 下の	·、意 もの	見書	を記	記載する	 5の	に必要 療報暦		断に基	ゔ		こしいて	
2 初額 診 断 • 検	主診を	治料請 初 排血性	を	な医る 採血学化学	一主のかのは、一直のからのでは、一点のなりでは、一点では、一点を対して、一点を対して、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは	「「「「「「「「」」」 「「」」 「「」」 「」 「」	い に う <u> 査</u> 断 () 半	者心 料 関 料 関 関 関	が受けている。	要介行"	た護語なった なった)	忍定	を行等	った: (以 報酬]]]]]	場合 下の	·、意 もの	見書	を記	記載する	 5の	に必要 療報暦		断に基	ゔ		こしいて	
2 初額 診 断・	主診を	治料請 初 单层	を	一な医る 1 深血学化学ー	主のか内診病情一検検検物	斥判で 療院) 静般査(1	い に う <u> 査</u> 断 () 半	者心 料 関 料 関 関 関	が受けている。	要介行"	た護語なった なった)	忍定	を行	った: (以 報酬]]]]]]]	場合 下の	·、意 もの	見書	を記	記載する	 5の	に必要 療報暦		断に基	ゔ		こしいて	
2 初額 診 断 • 検	主診を	治料請 初 直接直上原 上写	を	な医る	主のか内診病情一検検物 脈	「「「「「「「「「」」」」 「「「」」 「「」」 「「」」 「「」」 「」 「	い に う <u> 査</u> 断 () 半	者心 料 関 料 関 関 関	が受けている。	要介行"	た護語なった。 なった。)	忍定	を行等	った: (以 報酬]]]]]]]]	場合 下の	·、意 もの	見書	を記	記載する	 5の	に必要 療報暦		断に基	ゔ		こしいて	
②初額 診断・検査費	主診を	治料請 初 直接直上原 上写	No. No	な医る	主のか内診病情一検検物 脈	「「「「「「「「「」」」」 「「「」」 「「」」 「「」」 「「」」 「」 「	い に う <u> 査</u> 断 () 半	者心 料 関 料 関 関 関	がまた。日以料量	更介 上 検	た護語なった。 なった。)	忍定	を行等	った: (以 報酬]]]]]]]]	L 場の 場下 単	·、意 もの	見書	を記	記載する	 5の	に必要 療報暦		断に基	ゔ		Diving provided in the control of	7
②初額 診断・検査	主診を	治料請 初 直接直上原 上写	を	な医る	主のか内診病情一検検物 脈	「「「「「「「「「」」」」 「「「」」 「「」」 「「」」 「「」」 「」 「	い に う <u> 査</u> 断 () 半	者心 料 関 料 関 関 関	がまた。日以料量	要介行"	た護語なった。 なった。)	忍定	を行等	った: (以 報酬]]]]]]]]	場合 下の	·、意 もの	見書	を記	記載する	 5の	に必要 療報暦		断に基	ゔ		こしいて	7
②初額 診断・検査費	主診を	治料請 初	をひて 参 液消を液化・中純真ル	な医る	主のか内診病情一検検物 脈	「「「「「「「「「」」」」 「「「」」 「「」」 「「」」 「「」」 「」 「	い に う <u> 査</u> 断 () 半	者心 料 関 料 関 関 関	がまた。日以料量	更介 上 検	た護語なった。 なった。)	忍定	を行等	った: (以 報酬]]]]]]]]	L 場の 場下 単	·、意 もの	見書	を記	記載する	 5の	に必要 療報暦		断に基	ゔ		Diving provided in the control of	7
②初額 診断・検査費	主診を	治料請 初	を	な医る	主のか内診病情一検検物 脈	「「「「「「「「「」」」」 「「「」」 「「」」 「「」」 「「」」 「」 「	い に う <u> 査</u> 断 () 半	者心 料 関 料 関 関 関	がまた。日以料量	更介 上 検	た護語なった。 なった。)	忍定	を行等	った: (以 報酬]]]]]]]]	L 場の 場下 単	·、意 もの	見書	を記	記載する	 5の	に必要 療報暦		断に基	ゔ		Diving provided in the control of	7
② 初額 診断・検査費用	主診をした。一様を含まれている。	治料請 初 一	をひて 参 液消を液化・中純真ル	な医る	主のか内診病情一検検物 脈	「「「「「「「「「」」」」 「「「」」 「「」」 「「」」 「「」」 「」 「	い に う <u> 査</u> 断 () 半	者心 料 関 料 関 関 関	がまた。日以料量	更介 上 検	た護語なった。 なった。)	忍定	を行等	った: (以 報酬]]]]]]]]	L 場の 場下 単	·、意 もの	見書	を記	記載するに対し	- Manage	に必要 療報暦	州 单 伯	断に基	ゔ		Diving provided in the control of	7
②初額 診断・検査費	主診を	治料請 初	をなす 参加では、 一般では、	な医る	主のか内診病情一検検物 脈	「「「「「「「「「」」」」 「「「」」 「「」」 「「」」 「「」」 「」 「	い に う <u> 査</u> 断 () 半	者心 料 関 料 関 関 関	がまた。日以料量	更介 上 検	た護語なった。 なった。)	忍定	を行等	った: (以 報酬]]]]]]]]	L 場の 場下 単	·、意 もの	見書	夢 を記る))	記載するに対し	一の診	に必報の事件の場合を表現しています。	州単位	断に基	ゔ		Diving provided in the control of	で た: (2)
② 初額 診断・検査費用	主診を	治料請 初	をなす 参 液消を液化中純真ル 関	な医る	主のか内診病情一検検物 脈	「「「「「「「「「」」」」 「「「」」 「「」」 「「」」 「「」」 「」 「	い に う <u> 査</u> 断 () 半	者心 料 関 料 関 関 関	がまた。日以料量	更介 上 検	た護語なった。 なった。)	忍定	を行等	った: (以 報酬]]]]]]]]	L 場の 場下 単	·、意 もの	見書	詩を 計成	記載する に対し ① 記 ② 診	の診	に療 適	州単作	断に基	ゔ		Diving provided in the control of	
② 初額 診 断 • 検 査 費 用 振	主	治料請 初	をなす 参加では、 一般では、	な医る	主のか内診病情一検検物 脈	「「「「「「「「「」」」」 「「「」」 「「」」 「「」」 「「」」 「」 「	い に う <u> 査</u> 断 () 半	者心 料 関 料 関 関 関	がまた。日以料量	更介 上 検	た護語なった。 なった。)	忍定	を行等	った: (以 報酬]]]]]]]]	L 場の 場下 単	·、意 もの	見書	詩を 計成	記載する に対し ① 記 ② 診	の診	に療 適	州単作	断に基	ゔ		Diving provided in the control of	で た: (2)